

平成27年度 福岡市立学校教員養成塾指導員説明会 実施要項

1 目的 福岡市立学校教員養成塾の概要について知り，グループ別研修での指導事項等について共通理解を深める。

- 2 内容
- あいさつ
 - 概要等説明
 - 質疑応答
 - 諸連絡

3 日時 平成27年12月16日（水） 18：30～19：30

4 日程

- | | | |
|-----------|-----------|-------------|
| (1) あいさつ | 深堀研修・研究課長 | 18：30～18：35 |
| (2) 概要等説明 | 教員養成塾担当者 | 18：35～19：00 |
| (3) 質疑応答 | | 19：00～19：25 |
| (4) 諸連絡 | | 19：25～19：30 |

5 資料

○説明用資料

- ・福岡市立学校教員養成塾 指導員 マニュアル（案）
- ・【資料1】平成27年度 福岡市立学校教員養成塾 グループ一覧
- ・学校市立教員養成塾 指導員就業要綱（案）
- ・営利企業等従事許可申請書（2種類）
- ・口座振込依頼書 兼 債権者登録申請書
- ・【記入例】口座振込依頼書 兼 債権者登録申請書

○プレゼン資料

- ・学級経営の基礎基本（第2回 2月7日）
- ・学習指導の基礎基本（第3回 2月21日）
- ・生徒指導の基礎基本（第4回 2月28日）

第1回 教員養成塾(オリエンテーション)

福岡市立学校教員養成塾 オリエンテーション

平成28年1月31日
福岡市教育センター
研修・研究課 吉村 明

福岡市立学校教員養成塾

本市の求める教員像

- 1 公務員としての自覚と高い倫理観, 教育者としての情熱と強い使命感を持つ人
- 2 広く豊かな教養と社会性を備え, 教育専門家としての確かな力量を持つ人
- 3 心身ともに健康で, 子どもへの愛情と豊かな人間性を持つ人

本塾の目的

学習指導や生徒指導等における具体的な指導方法等を学習する機会を提供し, 教員としての資質・能力を高めること

福岡市立学校教員養成塾

No.	期日	全体研修内容	グループ別研修内容
1	1月31日(日)	○開講式 ○教育委員会講話 ○オリエンテーション	○福岡市立学校教員として必要な資質・能力について考える
2	2月 7日(日)	○学級経営の基礎基本	○望ましい学級経営について考える
3	2月21日(日)	○学習指導の基礎基本	○望ましい学習指導について考える
4	2月28日(日)	○生徒指導の基礎基本	○望ましい生徒指導について考える
5	3月13日(日)	○所長講話 ○閉講式 (修了認定書授与)	○これまでの学びを振り返る

福岡市立学校教員養成塾

- ① 全体研修 (30分)
教育委員会事務局指導主事等による学習指導や生徒指導等についての講義
※ 実践に基づいた基礎基本の指導
- ② グループ別研修 (75分)
グループ担当指導員(退職校長等)による小グループでの討議や演習
※ 広い視野と豊富な経験に基づいたきめ細やかな指導・助言

福岡市立学校教員養成塾

中学校・高等学校		小学校・特別支援学校	
第1回(1/31)		第1回(1/31)	
8:30	受付開始	10:00	受付開始
9:00	全体研修 ○開講式 ・理事講話	10:30	全体研修 ○開講式 ・理事講話
9:15	○オリエンテーション	10:45	○オリエンテーション
9:30	会場移動・休憩	11:00	会場移動・休憩
9:45	グループ別研修 教員に必要な資質・能力について	11:15	グループ別研修 教員に必要な資質・能力について
10:55	諸連絡 ・アンケート記入 ・次回提出レポート ・その他	12:25	諸連絡 ・アンケート記入 ・次回提出レポート ・その他
11:00	第1回研修終了	12:30	第1回研修終了

指導員の先生に提出

福岡市立学校教員養成塾

レポートについて

全体研修を通して

グループ別研修を通して

- 第1回のレポートは, 次回, 2部(コピー)提出。
・原本は各自保管
・1部は受付で提出。
・もう1部は指導員の先生に直接提出。
- 第2~4回も同様
- 第5回はグループ別研修の中で記入してその日に提出

第1回 教員養成塾(オリエンテーション)

福岡市立学校教員養成塾



研修の心得

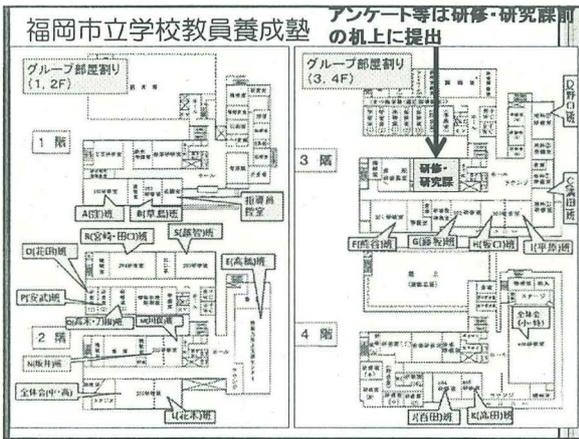
- (1)挨拶・御礼等をきちんとすること。
- (2)研修開始5分前までに着席しておくこと。(全体研修開始後の入室は不可。)
- (3)受講時の服装は、講師等に失礼にならないよう心がけること。
- (4)グループ別研修では、傾聴・発言のバランスを考え、積極的に学び合いに参加すること。会場設営と原状復帰も。
- (5)研修室の移動時や研修終了後、廊下・階段等での私語を慎むこと。
- (6)外壁工事の為、センターの駐車場は使用禁止。公共交通機関等の利用を。

福岡市立学校教員養成塾



修了認定書の授与について

- 修了を認定された受講者には、「修了認定書」を授与。
- 修了には、原則としてすべての講座への出席が必要。
- やむをえない欠席については、1回までを猶予する。
- 欠席者は教育HPに掲載している全体研修の録画動画を視聴した上でレポート作成し、次回の研修日までにレポートを提出すること。



福岡市立学校教員養成塾



- 一つ一つの指導に工夫を加えて、熱心に取り組む。
- 一人一人に目を注ぎ、労力を惜しまず指導する。
- 児童生徒と共に学び、働き、進歩しようという姿勢がある。
- 一人一人を大切に、どの児童生徒にも公平に接する。
- 児童生徒の個性を大切に育て伸ばす。
- 児童生徒との約束ごとを大切に守る。
- 健康に留意し、明朗快活に児童生徒と接する。
- 児童生徒の人格を大切に、家庭の秘密を守り信頼を得る。
- 児童生徒や保護者の立場を理解し、学校の立場や教師の意見を分かりやすく示す。
- 常に、公正で首尾一貫し、安定感をもっている。
- 寛容と厳正さとを兼ね備え、心豊かな人柄である。

新任教師のための教育実践の手引き[平成25年度版]より抜粋

福岡市立学校教員養成塾 H27 教員養成塾タイムスケジュール (中学校・高等学校)

第1回 (1/31)	第2回 (2/7)	第3回 (2/21)	第4回 (2/28)	第5回 (3/13)
9:30 受付開始	受付開始	受付開始	受付開始	受付開始
9:00 全体研修 ○研修式 ○オリエンテーション	全体研修 ○学級経営の基礎基本	全体研修 ○学習指導の基礎基本	全体研修 ○生徒指導の基礎基本	全体研修 ○授業構想 ○研修式
9:15				・修了書授与(代読) ・研修生代表挨拶
9:30 会議移動・休憩	会議移動・休憩	会議移動・休憩	会議移動・休憩	会議移動・休憩
9:45 グループ別研修	グループ別研修	グループ別研修	グループ別研修	グループ別研修
	第2回1回のレポート回収	第3回2回のレポート回収	第4回3回のレポート回収	第5回4回のレポート回収
	教員に必要な資力・能力について	進まぬ1学年指導について	進まぬ1学年指導について	これまで学びを振り返る
				修了書授与 第5回5回のレポート記入 (グループ交流等で法 語)一回収
10:55 閉会式	閉会式	閉会式	閉会式	閉会式
	・アンケート記入 ・次回提出レポート ・その他	・アンケート記入 ・次回提出レポート ・その他	・アンケート記入 ・次回提出レポート ・その他	・アンケート記入 ・次回提出レポート ・その他
11:00 第1回研修終了	第2回研修終了	第3回研修終了	第4回研修終了	第5回研修終了

福岡市立学校教員養成塾 H27 教員養成塾タイムスケジュール (小学校・特別支援学校)

第1回 (1/31)	第2回 (2/7)	第3回 (2/21)	第4回 (2/28)	第5回 (3/13)
10:00 受付開始	受付開始	受付開始	受付開始	受付開始
10:30 全体研修 ○研修式 ○オリエンテーション	全体研修 ○学級経営の基礎基本	全体研修 ○学習指導の基礎基本	全体研修 ○生徒指導の基礎基本	全体研修 ○授業構想 ○研修式
10:45				・修了書授与(代読) ・研修生代表挨拶
11:00 会議移動・休憩	会議移動・休憩	会議移動・休憩	会議移動・休憩	会議移動・休憩
11:15 グループ別研修	グループ別研修	グループ別研修	グループ別研修	グループ別研修
	第2回1回のレポート回収	第3回2回のレポート回収	第4回3回のレポート回収	第5回4回のレポート回収
	教員に必要な資力・能力について	進まぬ1学年指導について	進まぬ1学年指導について	これまで学びを振り返る
				修了書授与 第5回5回のレポート記入 (グループ交流等で法 語)一回収
12:25 閉会式	閉会式	閉会式	閉会式	閉会式
	・アンケート記入 ・次回提出レポート ・その他	・アンケート記入 ・次回提出レポート ・その他	・アンケート記入 ・次回提出レポート ・その他	・アンケート記入 ・次回提出レポート ・その他
12:30 第1回研修終了	第2回研修終了	第3回研修終了	第4回研修終了	第5回研修終了

平成27年度 研修講座のアンケート集計

講座コード
講座名

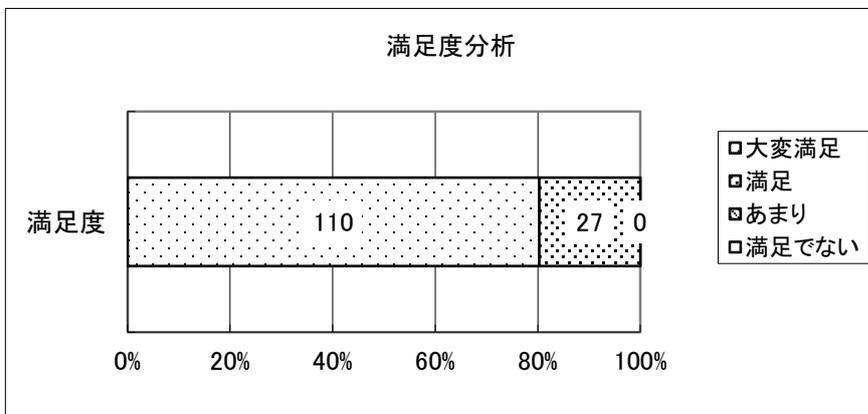
61901
福岡市立学校教員養成塾

1回目 講座数 1回

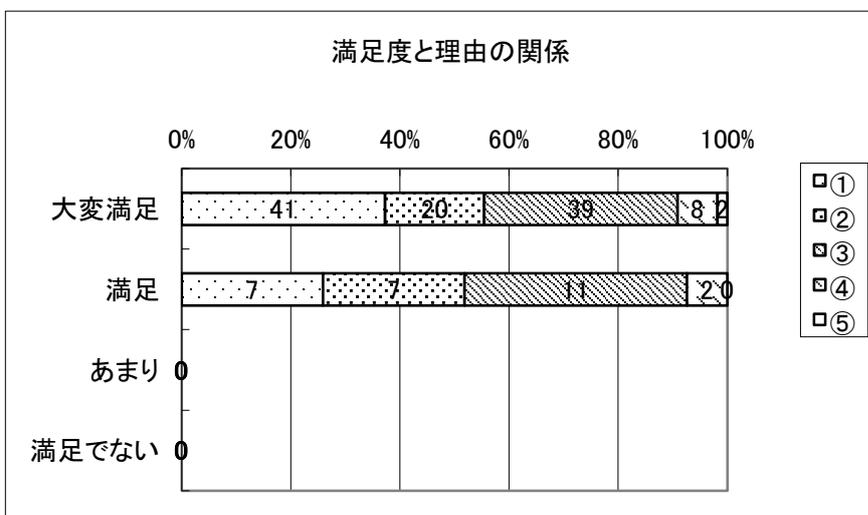
実施日 平成28年1月31日

	大変満足	満足	あまり	満足でない
①	41	7	0	0
②	20	7	0	0
③	39	11	0	0
④	8	2	0	0
⑤	2	0	0	0
満足度	110	27	0	0

アンケート講師名
回答者 理事 橋爪秀三
137 研修・研修課 吉村明
指導員 21名



	受講名簿者数	受講者数
小学校	80	77
中学校	49	45
高等学校	1	1
特別支援	16	15
幼稚園		0
計	146	138



- ①ニーズ
- ②形態
- ③講師
- ④活用
- ⑤その他

受講動機分析

自分の意思	107
管理職から	21
知り合いから	7
その他	2

満足度スコア
3.80

感想や要望など

○理事のお話を聞き、一教師として、また、一社会人として自分を見つめ直し、今後について考えることができた。
○全部英語の授業で使える内容だったので、ウォーミングアップに明日から使ってみようと思いました。
○改めて、特別支援教育に求められる教師像を考えることができました。
●グループ研修は、とても参考になりました。毎回グループを変えると新鮮さや情報の偏りがなくていいと思います。

学級経営の基礎基本

はじめに

- 1 教師となること
- 2 学級経営について
 - (1) 学級の意味と役割
 - (2) 学級集団づくりの方法
 - (3) 教室環境のつくりかた
- 3 今学級で
おわりに



1 教師となること

公教育＝国民に公平に行われるもの

↓

教師の質も一定でないといけない

1 教師となること

学校を知ること

本市の求める教員像

- 心身ともに健康で、子どもへの と や を持つ人
- としての自覚と高い倫理観、 としての情熱と強い使命感を持つ人
- 広く豊かな と を備え、 としての確かな力量を持つ人

1 教師となること

学校を知ること

学校教育指導の重点

- 子どもの育成
確かな学力・豊かな心・健やかな体
- 学校づくりの推進
学校の組織力強化・学校、家庭、地域の連携
- 教員の育成
教職員の資質・能力の向上・活性化

1 教師となること

学校を知ること

福岡市教育指導の重点

福岡スタンダード

・ ・

2 学級経営について

(1) 学級の意味と役割

- 一定期間固定された子どもの集団
- 子どもの自由な意志や希望によって編成された集団でない
- 最初から相互理解や連帯感をもった集団ではない

2 学級経営について

(1) 学級の意味と役割

- 自発的、自治的活動をする生活の場
- 教科、道徳...等々についての学習の場
- 学校教育上の管理・運営を効率的に進める
単位組織としての場
- 子ども一人一人が、満足感をもって生き生きと
学校生活を送ることができる「心」のよりどころ

2 学級経営について

(2) 学級集団づくりの方法

学級の状況(集団と個々の関係など)を把握するために

- 日常行動の観察
- 面接
- 質問紙法
- テスト
- ソシオメリー
- 作文、日記
- Q-Uアンケート

2 学級経営について

(2) 学級集団づくりの方法

経営上の留意点

- ある一定の子どもに指示、依頼が偏らないこと
- 学級の仕事を分担し、所属観を高めること
- 教師の管理的な意識をもって組織化していく
ことは自主性を疎外する

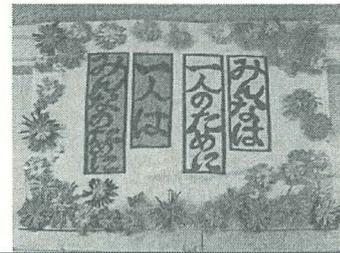
2 学級経営について

(3) 教室環境のつくり方

整理され明るい 意欲をかきたてる 教室

たとえば...

学級訓



2 学級経営について

(3) 教室環境のつくり方

たとえば...

学級旗

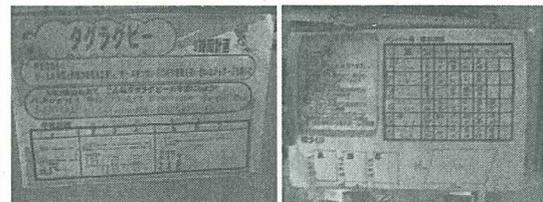


2 学級経営について

(3) 教室環境のつくり方

たとえば...

体育科 学習計画

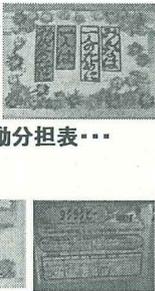


2 学級経営について

(3) 教室環境のつくり方

常掲物
学級のめあて、生活のめあて、校歌、
姿勢図、学校行事予定、時間割、係活動分担表...

一定期間掲示
行事のめあて、学習の足跡、
ふわふわ言葉...



2 学級経営について

(3) 教室環境のつくり方

○ 配慮すべきこと

- 健康・安全
- 物品整理
- 見通しがもてる
- 視覚・音の刺激は最小限

- 掲示物に教師のコメント
- 特定の子どもにならない
- 子ども間のあたたかい
メッセージコーナー
- ルールが明確

↓

整理され明るい 意欲をかきたてる 教室
教室ウォッチングをぜひ!

3 今、学級で...

○ 自分の学級経営方針は？

学級経営案

- 自分の目指す学級の姿
- 児童の実態や課題はどこ
- 課題の改善の手立ては



3 今、学級で...

悩み **課題**

↓

解決につながる方法・手だて

3 今、学級で...

報告・連絡・相談

○ 先生方の悩みはつきないものです

- ひとりで悩みを抱え込まずに、言葉にして伝えましょう

同学年・指導教員・教頭先生・校長先生

おわりに

子どもにとってあなたはどんな先生ですか？

学級経営をうえて一番の大切なものは

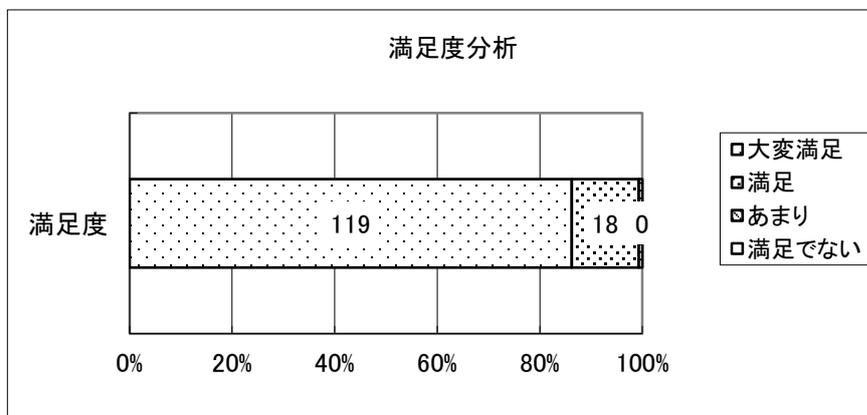
指導する先生の謙虚な人柄です。

平成27年度 研修講座のアンケート集計

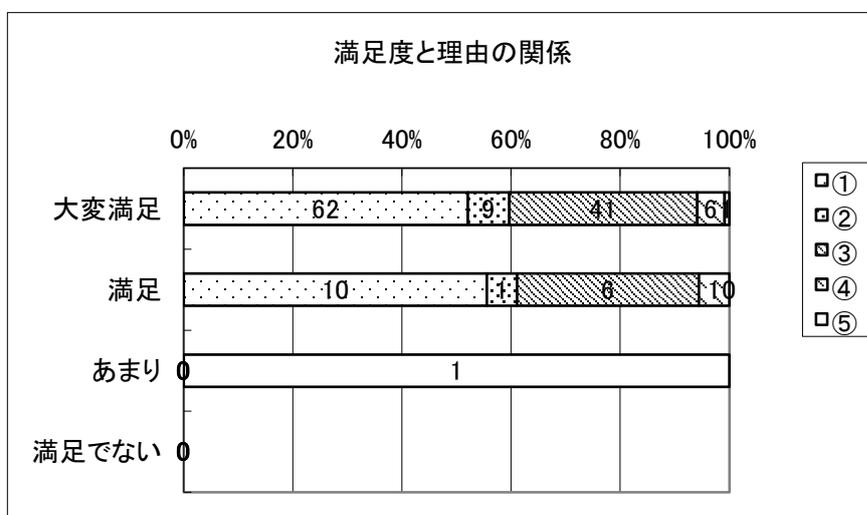
講座コード 61901 2回目 講座数 1回
 講座名 福岡市立学校教員養成塾 実施日 平成 28年 2月7日

	大変満足	満足	あまり	満足でない
①	62	10	0	0
②	9	1	0	0
③	41	6	0	0
④	6	1	0	0
⑤	1	0	1	0
満足度	119	18	1	0

アンケート講師名
 回答者 研修・研修課 山村 俊介
 138 研修・研修課 小田 ひろみ
 指導員 21名



	受講名簿者数	受講者数
小学校	80	77
中学校	49	46
高等学校	1	1
特別支援	16	15
幼稚園		
計	146	139



- ①ニーズ
- ②形態
- ③講師
- ④活用
- ⑤その他

受講動機分析

自分の意思	113
管理職から	17
知り合いから	7
その他	1

満足度スコア
 3.86

感想や要望など

○学級経営についての心構えができた。細かな配慮を忘れずにまとまりのある学級を子どもたちと一緒につくりたい。
 ○常に教室にいようとする姿勢を持ち続け朝の会、帰りの会でも子どもことを考えられる教員になりたいと思います。
 ●学級経営を手広くやらないといけなかったが、もう少し絞って話を聞きたかった。
 ●今日は時間が短かった気がします。先生方ともしっかり意見を深めたかったです。いつかゆっくりフリートークしたいです。

第3回 学習指導の基礎・基本

【本日の研修内容と目標】

- 1 はじめに
- 2 どんな授業を目指すか
- 3 学力の3要素
- 4 授業の4要素
- 5 学習規律を身につけさせる
- 6 「授業の基礎技術」から
- 7 おわりに

自分の指導課題を
明らかにする

明日からすぐに
使える
指導技術を知る

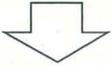


1. はじめに

子どもたちが学校にいる時間は？

7時間30分のうち

その内授業を受けている時間は・・・
 $45分 \times 6時間 = 4時間30分$



学校で過ごす時間の60%は授業を受けている

学級経営の基本は、授業から始まる

2. どんな授業を目指すか

～魅力のない授業～ 文部科学省教科調査官 村山 哲哉 より

- ・教師が一方的に説明し、子供が聞いているだけの授業
- ・活動させるだけで学びのない授業
- ・わかるようになったり、できるようになったりすることが自覚できない授業
- ・適切な指示や発問がない授業
- ・子どもの好きなようにさせる授業

2. どんな授業を目指すか

～魅力ある授業～ 文部科学省教科調査官 村山 哲哉 より

- ①子どもの思いや願いを生かした授業展開をしている。
- ②個を生かす授業の工夫をしている。
- ③問題づくりで、子どもの気づきや疑問を最大限生かしている。
- ④問題解決の過程を通して、子どもの主体性を尊重する。
- ⑤子どもの多様な考えを引き出し、生かす授業をする。
- ⑥表現したり発表したりする場を取り入れた指導の工夫がある。
- ⑦子ども自身が学習過程を見直し、振り返りができる場と時間がある。

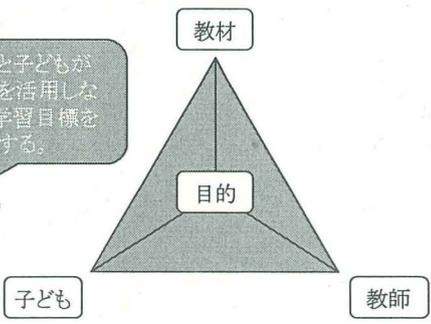
3. 学力の3要素

- 基礎的な知識・技能の習得
- 思考力・判断力・表現力
- 主体的に学習に取り組む態度 (学ぶ意欲)

(学校教育法第30条第2項)



4. 授業（学習指導）の4要素



教師と子どもが
教材を活用しな
がら学習目標を
達成する。



第3回 学習指導の基礎・基本

4. 授業（学習指導）の4要素

目的	学習の目標と内容、育てたい力等を明確にすること
子ども	学習内容に対する理解・能力等のよさや不十分さとその原因、発達特性等を明確にすること（児童観）
教材	学習する内容と考えていく視点、単元構成等を明確にすること（教材観）
教師	学習活動を深めていく過程、発問、板書、具体的方法や学習形態を工夫すること（方法観）

5. 学習規律を身につけさせる

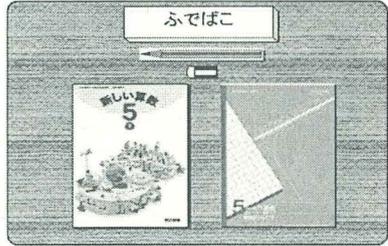
○ 筆箱の中身

【低・中学年】	【高学年】
○えんぴつ・・・5本 (中学年は6本)	○えんぴつ・・・6本
○赤えんぴつ・・・1本	○赤・青えんぴつ・・・1本
○けしごむ	(ペンも可)
○名前ペン	○けしごむ
○じょうぎ (15cmくらい)	○名前ペン
	○じょうぎ (15cmくらい)

①4月のスタートから、子どもと保護者に伝える。
②学年で統一して取り組むようにする。

5. 学習規律を身につけさせる

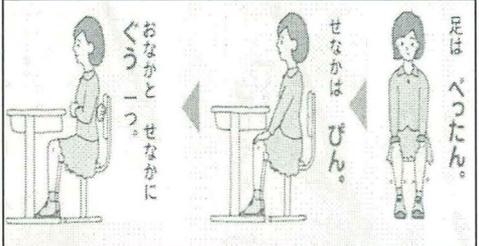
○机の上に置く物



①休み時間の内に準備をしておく
②机の上に関係ない物を出さない
③授業中に、指示がない時に引き出しを開けない。

5. 学習規律を身につけさせる

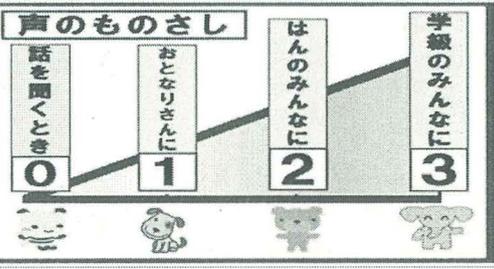
○椅子に座るときの基本姿勢



○まずは、授業の挨拶の時からできるように

5. 学習規律を身につけさせる

○声の大きさ



○教室にも掲示して、常時指導する。

6. 「授業の基礎技術」から

- ① 態度
明るく・生き生きと！
- ② まなざし
一人一人とアイコンタクト
- ③ 話し方
表情や動作、音量や声

6. 「授業の基礎技術」から

⑤ 指示・質問・発問

質問 …… 答えが明確にあるもの
(1問1答形式 等)

6. 「授業の基礎技術」から

⑤ 指示・質問・発問

発問 …… 子どもが思考して、
様々な考え・意見を
促すもの

※ 多くて3つ程度

6. 「授業の基礎技術」から

④ 質問・発問・指示

指示…… 次に何をするか
※1 短く
※2 少なく
※3 1回で

6. 「授業の基礎技術」から

⑤ 板書

～ 授業後の板書を見れば、子ども達の思考の流れや、
めあてからまとめまでの学習の深まりなど、
「すべてが分かる」～

- ・思考の道筋を示す(問題、めあてからまとめまで)
- ・子どもの発言、考えを位置付ける
- ・ねらいにそって構造的に
- ・チョークの色使いは用途を明らかに
- ・カード等の活用

⑥ 活動設定と支援

○ペアや小集団での活動
<1人→2人→グループ→学級全体>

 目的に応じて使い分ける
・全員が活動(交流)をしている

○個に対応する複数の手だてを
(例) 教え合い活動・小集団での活動・ヒントカード・
教師の机間指導・少人数学習の導入 等

7. おわりに

「教師は、授業で勝負する。」

日々振り返り、
改善をしながら
学ぶ

他校の授業を
見て学ぶ

研修を受けて
学ぶ

自分で授業を
して学ぶ

先輩など他の
先生方に聞いて
学ぶ



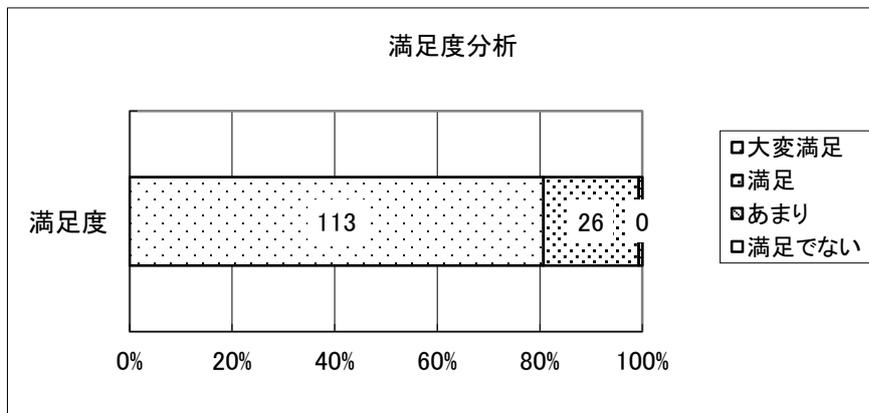
平成27年度 研修講座のアンケート集計

講座コード 61901 3回目 講座数 1回
 講座名 福岡市立学校教員養成塾

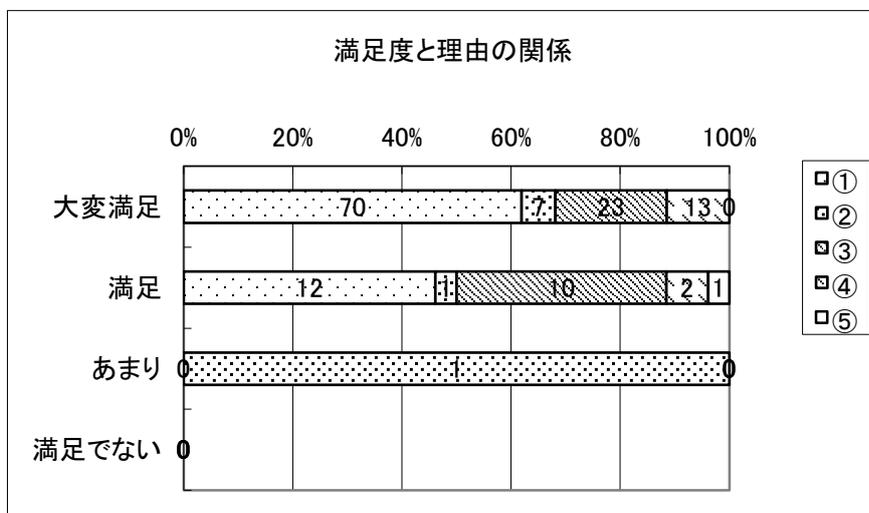
実施日 平成28年2月21日

	大変満足	満足	あまり	満足でない
①	70	12	0	0
②	7	1	1	0
③	23	10	0	0
④	13	2	0	0
⑤	0	1	0	0
満足度	113	26	1	0

アンケート講師名
 回答者 研修・研修課 宇都宮 美保
 140 研修・研修課 篠原 浩一
 指導員 21名



	受講名簿者数	受講者数
小学校	80	79
中学校	49	47
高等学校	1	1
特別支援	16	14
幼稚園		
計	146	141



- ①ニーズ
- ②形態
- ③講師
- ④活用
- ⑤その他

受講動機分析

自分の意思	112
管理職から	19
知り合いから	8
その他	1

満足度スコア
 3.80

感想や要望など

○特別支援学校の指導において、ipadなどの機器の利用について良い面、悪い面など実際の経験を基にした話が聞けたのが良かった。
 ○自分の授業を振り返るきっかけとなりました。教科において専門性を高め、確かな力をつけていけるよう日々努力していこうと感じました。
 ○「情熱ある授業は、必ず生徒に伝わる」この言葉を心に教材研究をがんばろうと思いました。
 ●グループ研修で参考資料を提示して頂いているので、よろしければ図書館の利用を研修後に設けてほしいと思います。